

# 気仙沼観光マーケティングレポート(令和4年10月~12月)

※季刊マーケティングレポートは3か月分のデータをまとめて発刊しております。次回発刊は5月を予定しております。(1月~3月分)

## ◆トピックス

- ・宿泊者数は、昨年を下回る実績で着地した。宿泊客の居住地や宿のコメントから考えるに、昨年の県民割りの影響が大きかった。
- ・主要物販施設の利用人数は、同月前年比で88.9%、観光施設の利用人数は77.6%と減少した。
- ・体験の利用人数は同月前年比で減少したが、利用金額は、DMO視察での単価が高く、増加となった。
- ・観光案内所利用人数は、同月前年比で125.7%と増加した。

## 1. 宿泊

### <宿泊施設トピックス>

- ・宿泊者数の同月前年比は、10月で107.0%、11月で90.3%、12月で75.7%であり、10月以外はで前年を下回る結果となった。
- ・「観光・ビジネス」の宿泊者数の前年比は、10月で107.0%、11月で90.2%、12月は75.0%であった。
- ・「復興関連」の同月前年比10月は103.5%、11月は105.5%、12月は228.6%と増加した。
- ・客室稼働率は11月、12月で全国平均下回る結果であった。
- ・宿泊者居住地は、宮城県(37.3%)が最も多く、次いで関東地方(24.6%)、東北地方(16.0%)であった。10月、11月は北陸・中部地方からの宿泊者も増加した。
- ・予約経路の割合では、11月は直接予約がOTAとなり、全国旅行支援を使用する宿泊者の予約経路が変化したことが分かる。
- ・10月-12月の大きなトピックとして、全国旅行支援が挙げられるが、気仙沼の宿泊業者のコメントにもあるように、昨年の県民割の影響の方が強かったことが分かる。

## (1) 宿泊者数

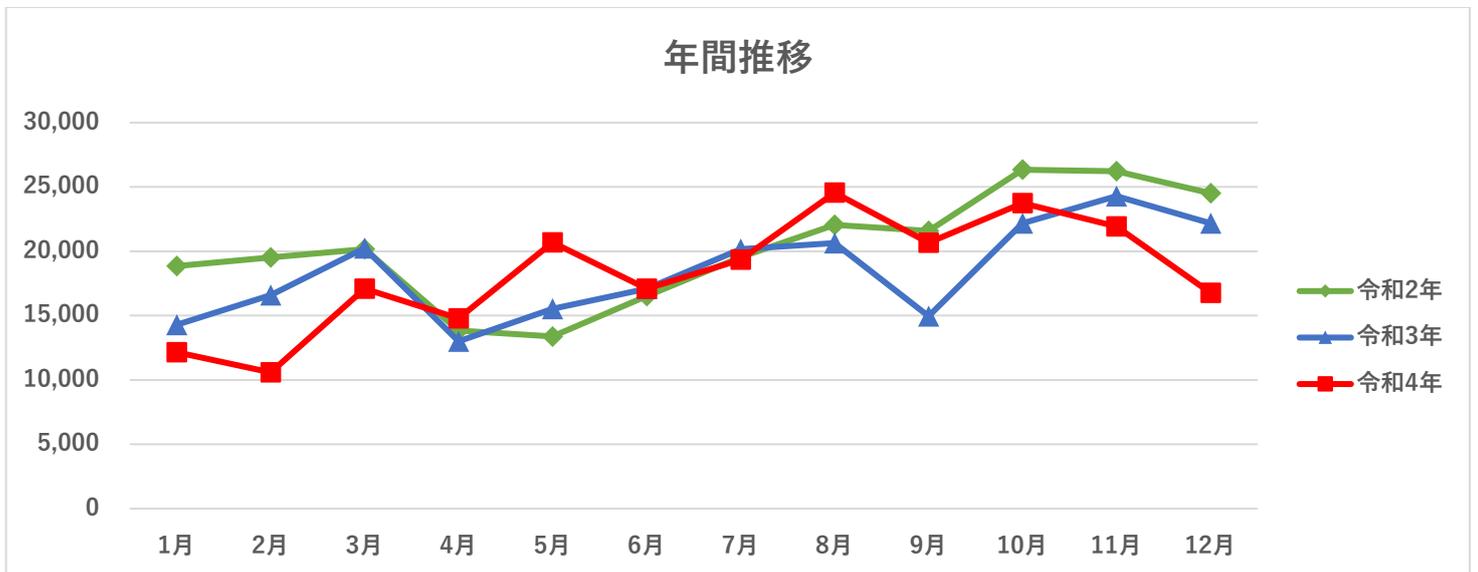
### ① 同月前年比

(単位:人)

宿泊者数	令和2年				令和3年				令和4年			
	10月	11月	12月	期間合計	10月	11月	12月	期間合計	10月	11月	12月	期間合計
観光・ビジネス	21,896	20,595	17,006	59,497	21,989	24,051	22,077	68,117	23,527	21,687	16,555	61,769
復興関連	4,441	5,639	7,516	17,596	198	235	98	531	205	248	224	677
合計	26,337	26,234	24,522	77,093	22,187	24,286	22,175	68,648	23,732	21,935	16,779	62,446

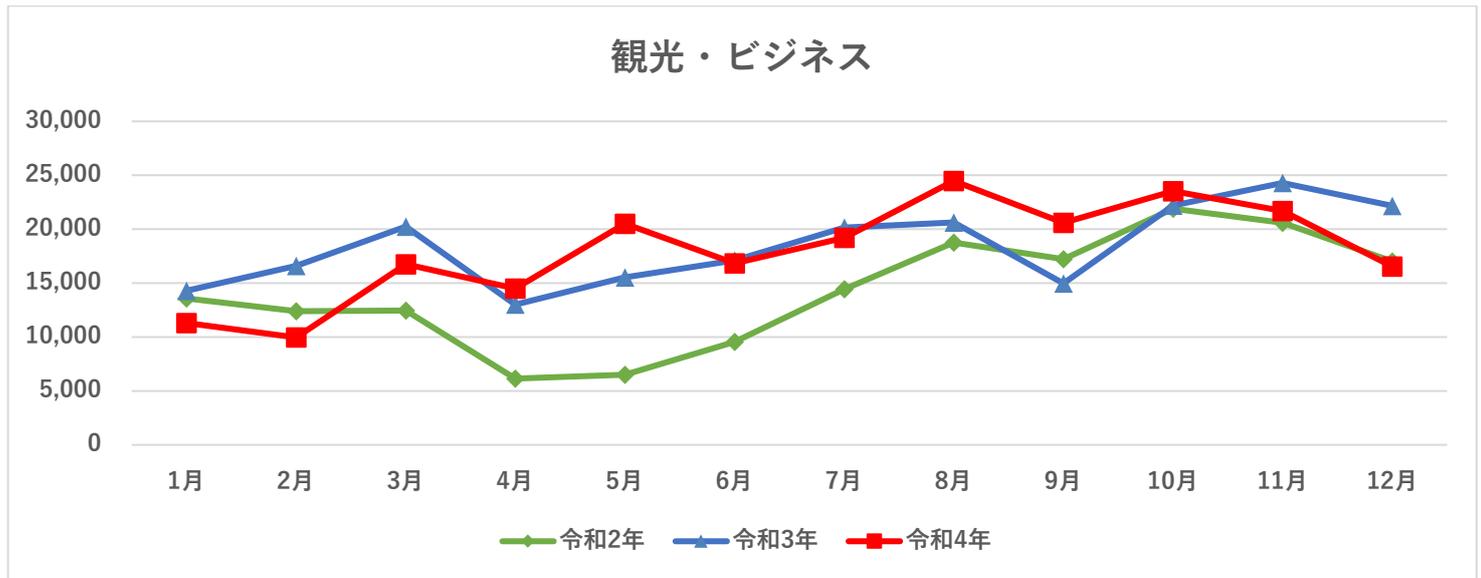
### ② 年間推移(合計)

(単位:人)



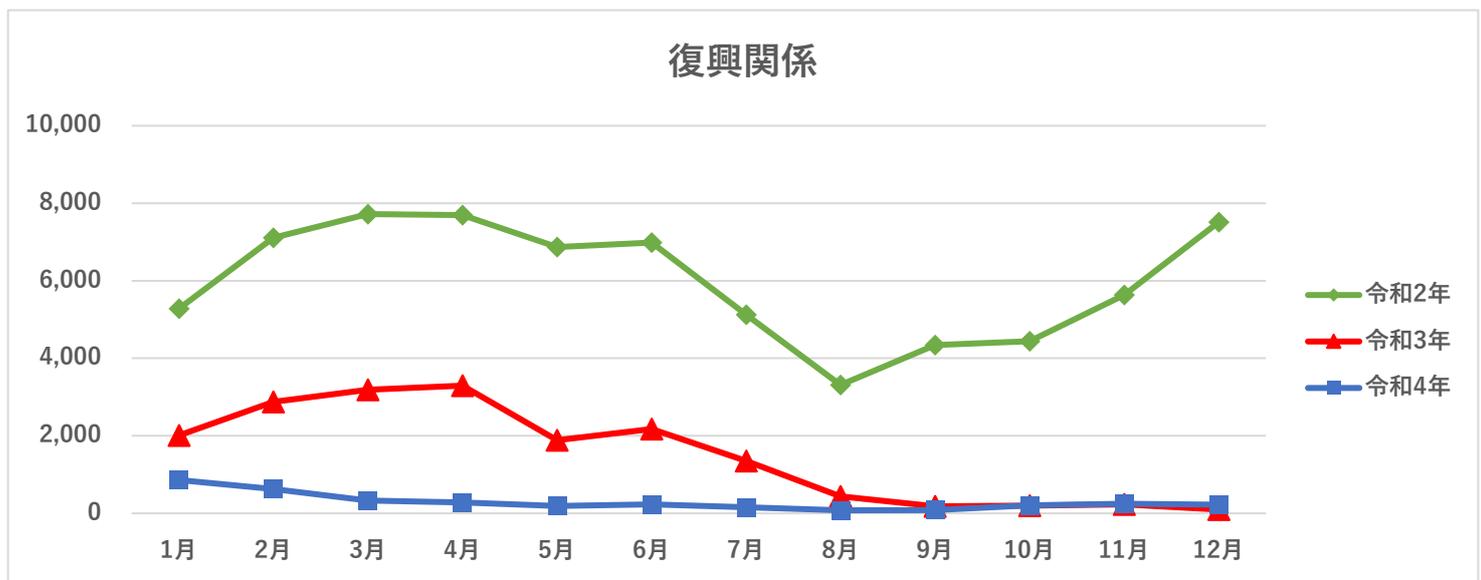
③年間推移(観光・ビジネス)

(単位:人)



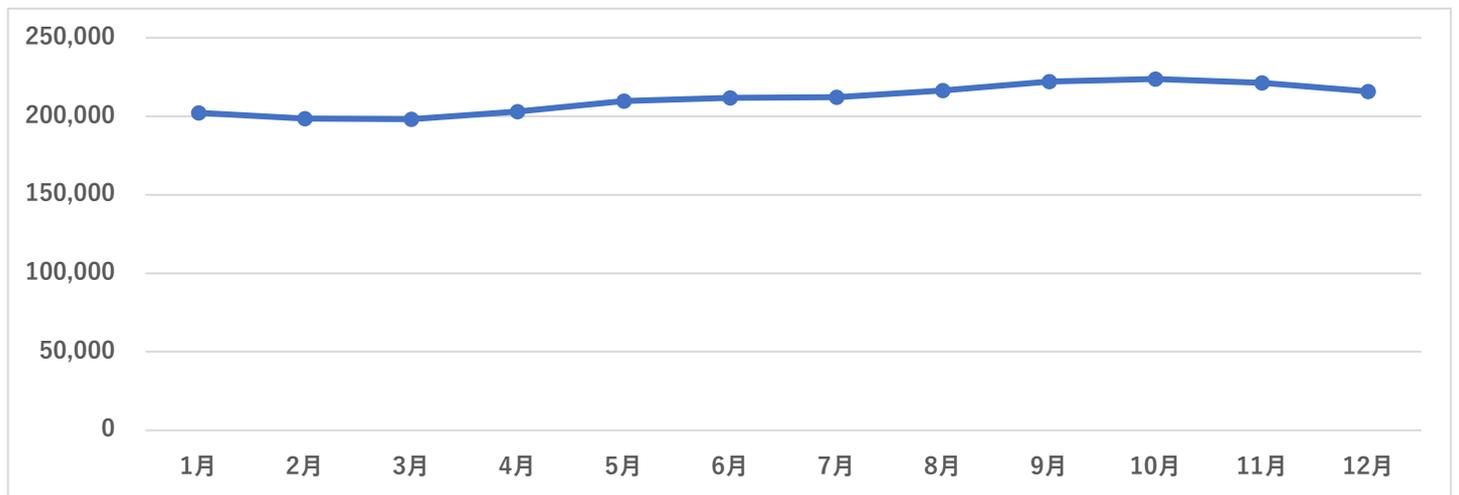
④年間推移(復興関係)

(単位:人)



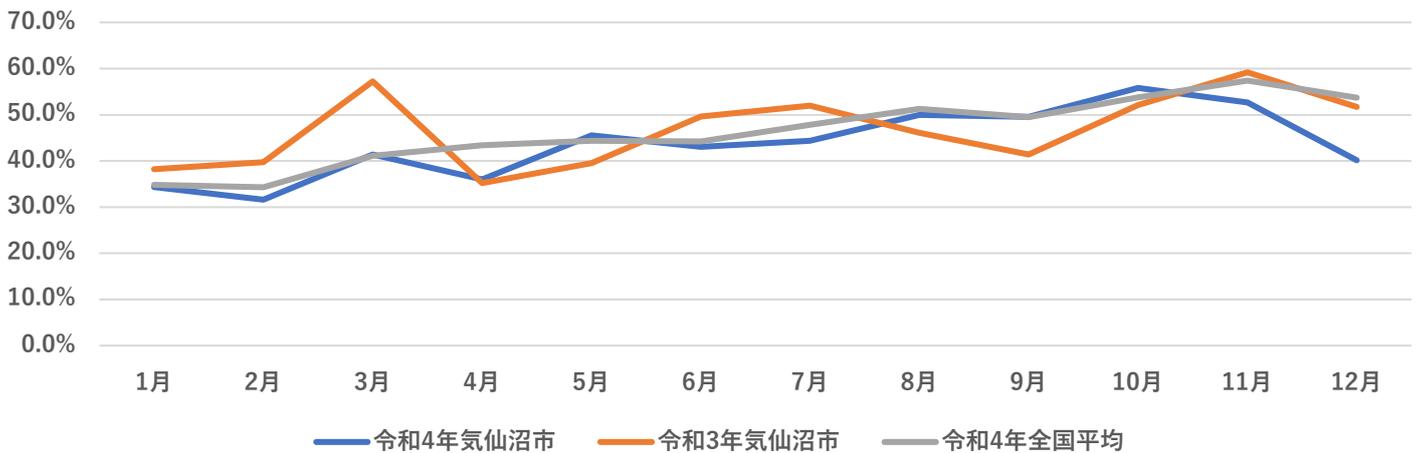
⑤移動年計(観光・ビジネス)

(単位:人)

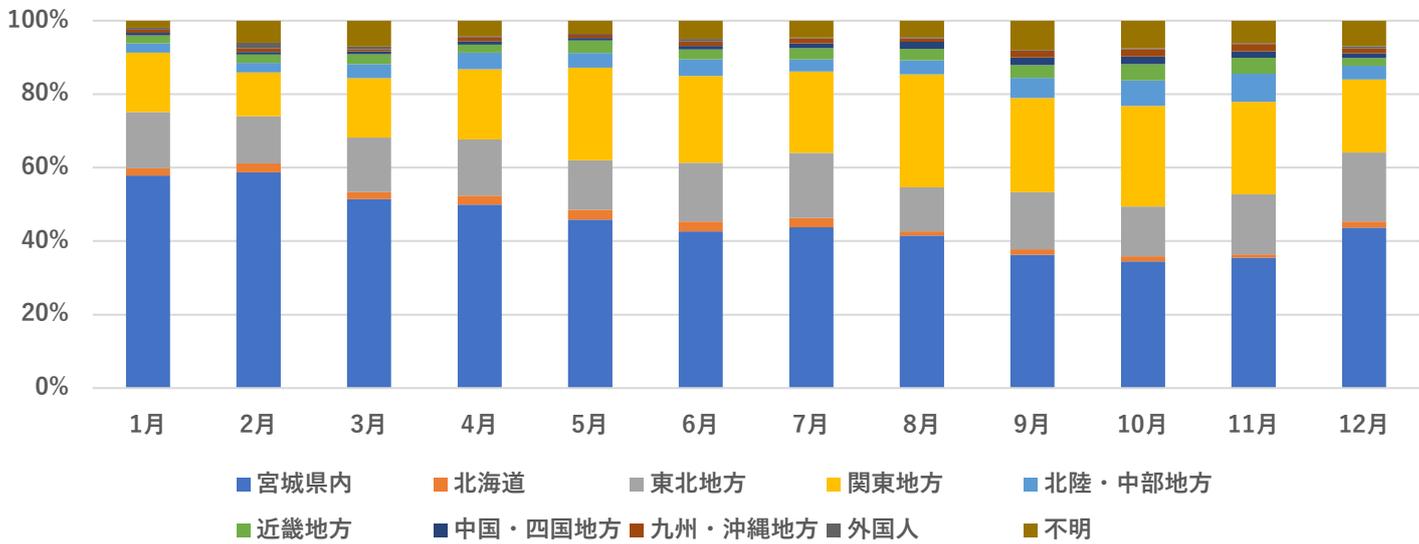


(2)客室稼働率 ※令和4年度全国平均は、観光庁宿泊旅行統計調査(令和4年・年間値(速報版))より《参考データ》

### 客室稼働率

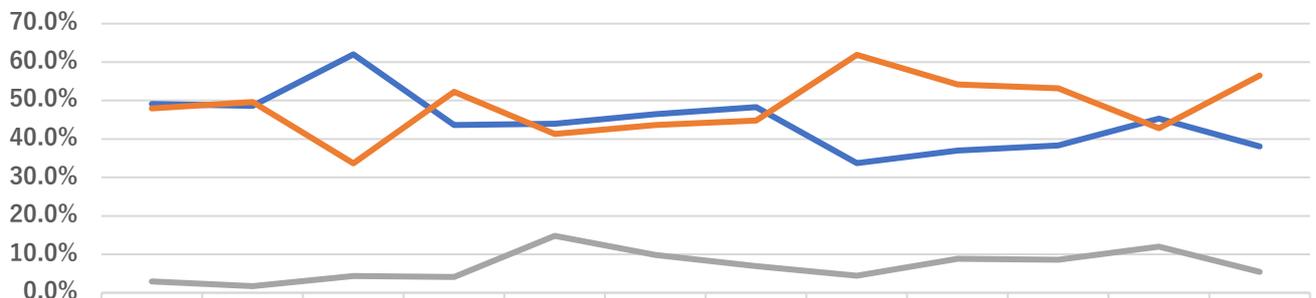


(3)宿泊者居住地



(4)予約経路

### 予約経路



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
直接予約	49.1%	48.6%	62.0%	43.7%	43.9%	46.5%	48.2%	33.7%	37.0%	38.3%	45.3%	38.0%
OTA	48.0%	49.6%	33.7%	52.3%	41.3%	43.7%	44.8%	61.9%	54.2%	53.1%	42.8%	56.5%
RAGT	2.9%	1.7%	4.3%	4.1%	14.8%	9.9%	7.0%	4.4%	8.8%	8.6%	12.0%	5.5%

OTA：店舗を構えず、インターネット上で取引を行う旅行会社のこと。Online Travel Agent の略。

RAGT：実際に店舗を構えて取引を行う旅行会社のこと。Real Agent の略。

<10～12月中の宿泊施設からのコメント>

10月:「10/11～全国旅行支援がスタートして予約が急増。しかしながら、OTAでのクーポン配布が思っていた以上に予算が少なく、混乱しているお客様も多い状況で、ホテルへのお問い合わせが多く、予約業務は多忙を極めています。エリアとしては、全国支援の影響もあってか西日本エリアからの来客がこれまでより多くなっている様子が見える。」「全国旅行支援がスタートし、週末に限らず観光目的のお客様が増加したように感じた。また団体様のご利用も多かった。わずかではあったが外国からのお客様のご利用もあった。」「全国旅行支援開始により、客層が激変し、『安いから泊まる』お客様が増え、接客に苦戦する場面も増えてきました。」「全国旅行支援利用者の直接予約が増加。」

11月:「全国旅行支援で、これまでよりは団体旅行が比較的増えた。時期的に高校生の修学旅行時期でもあるが、個人でも西日本エリアからの来客が増加した。少しずつインバウンドが入ってきており、当館ではシンガポールからの少人数グループでのツアーを受け入れている。FITでも普通に公式HPからの予約も散見される。ただ、昨年のみやぎ割り時期に比べたら効果は弱いと思われる。」「つばきマラソンがあり、このあたりは混み合いました。」「宿泊支援により直接予約が増加(平日予約が増加した)」

12月:「先月に引き続き、全国旅行支援での予約がほぼではあるが、昨年の県民割に比べれば勢いはなし。コロナの第8波の影響もあり、年末の家族単位でのキャンセルも目立った。全国割りとはいえ、寒さが増すにつれ県内や近郊のお客様へシフトしているのが見えるがこれは例年通り。」「10月・11月に比べると旅行支援の利用が減少傾向だった。平日に旅行をする年配の方は旅行支援スタート時には多く見受けられたが、12月はあまりいなかったように感じました。コロナの感染拡大が報道されているせいか年末年始の利用も思ったほどではなかったです。」「従業員のコロナ感染等により、売上は昨年同月と比較するとビハインドですが、室単価、客単価ともに昨年を上回る結果で着地できました。客層としては『気嵐を見に来た』という20代～30代のグループ旅行が(他月と比べれば)目立った月でしたが、時期が遅く、気嵐を見られずに帰るお客様も多かったです。」

2. 気仙沼市への来訪者分析(出处:気仙沼市内観光客実態調査 調査期間:11月全体:n=361)＞

＜気仙沼市内観光客実態調査＞

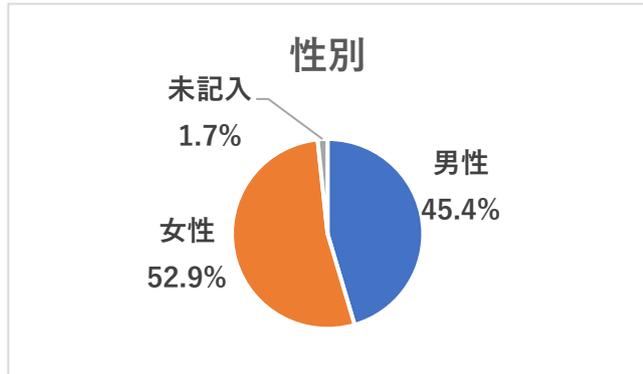
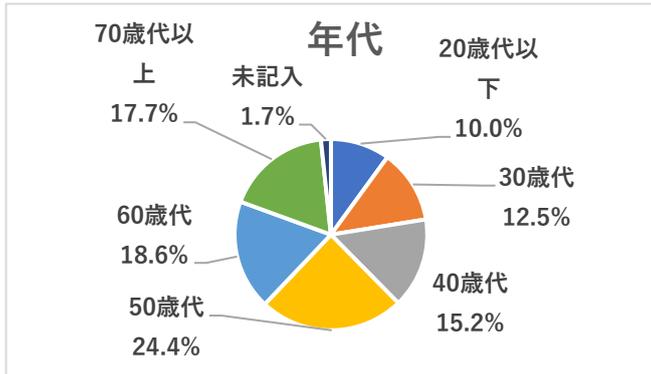
・令和4年11月に気仙沼市内の宿泊者を対象にアンケートを実施した。(回答者数:361人)

(1)全体

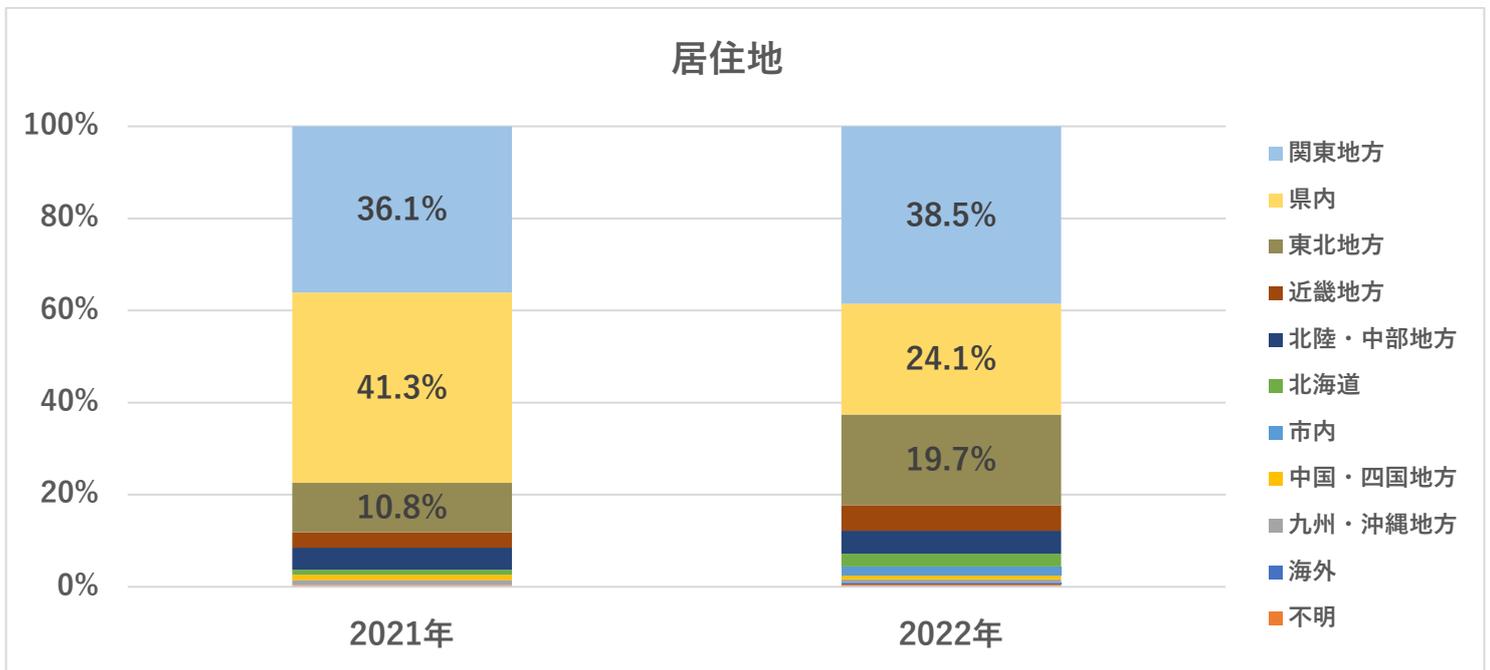
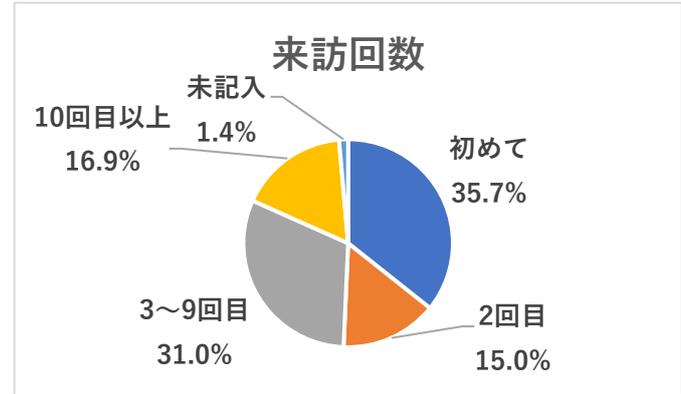
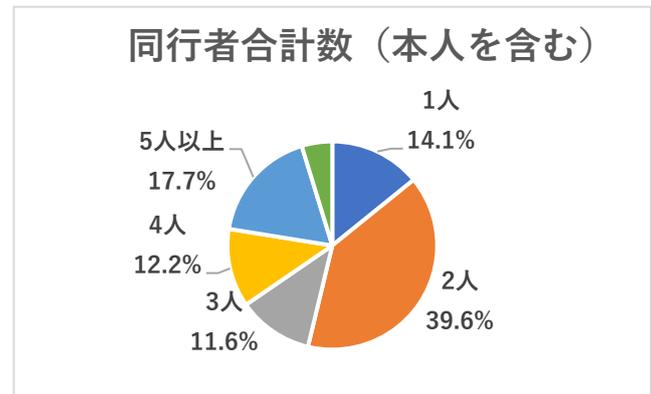
＜気仙沼市への来訪者特徴『属性&同行者数』＞

- ・回答者は、「50歳代」が最多であり、50歳以上が半数を占める結果であった。
- ・同行者については、「2人」と回答した割合が39.6%と最も多く、来訪回数は初めてとリピーターが半数であった。
- ・居住地割合は昨年と比べると、県内が大きく減少し、関東、東北地方が増加した。昨年の県民割の影響がここからも読み取れる。

①属性



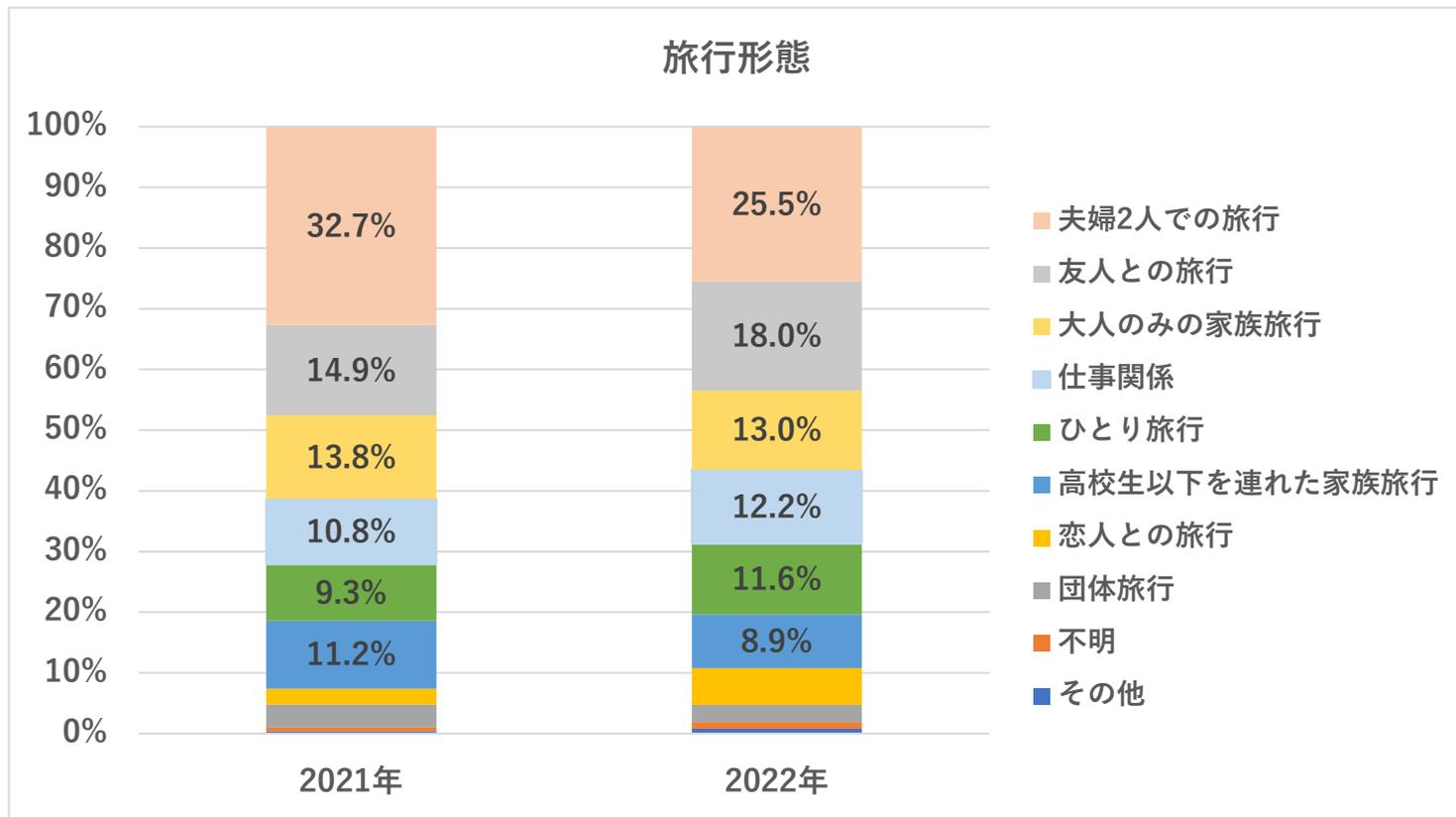
②同行者数・来訪回数・居住地



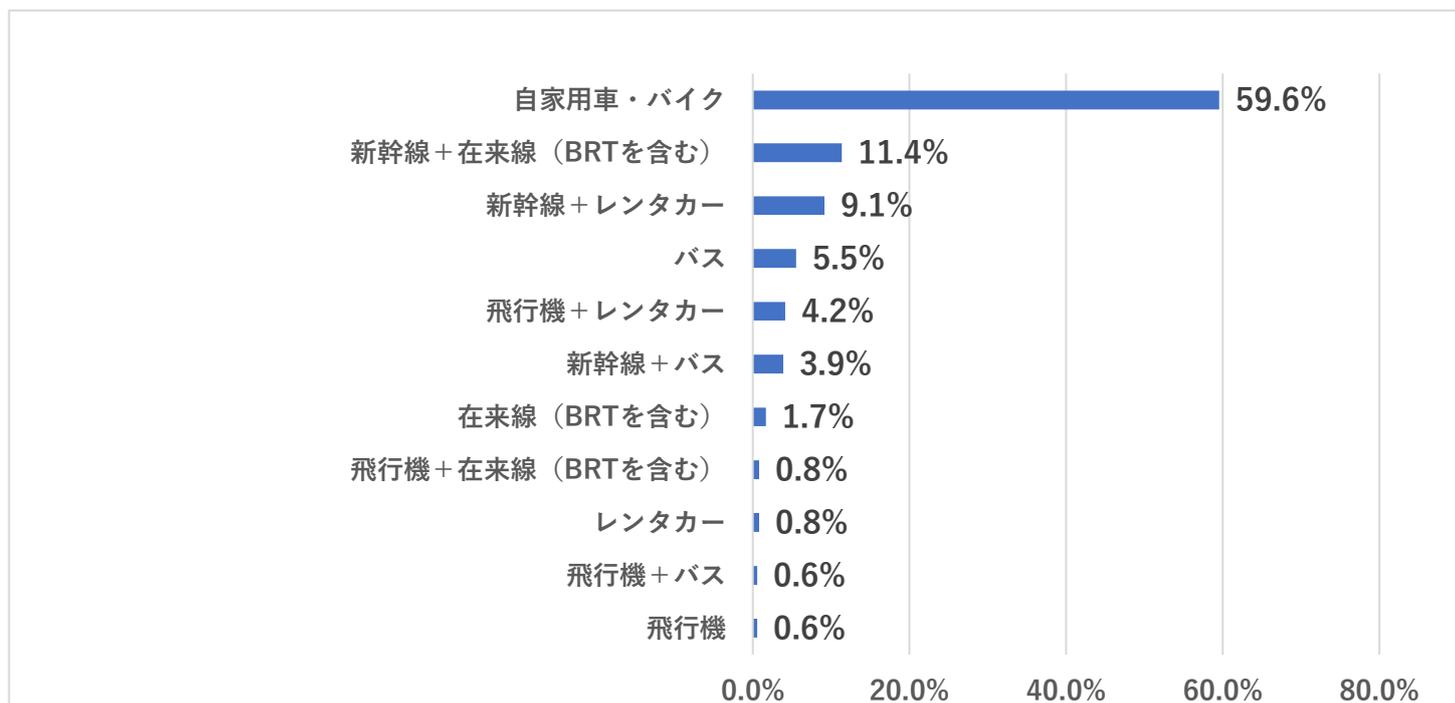
＜気仙沼市への来訪者特徴『旅行形態&交通手段』。

- ・旅行形態は「夫婦 2 人での旅行」が 25.5%と最も多かったが、割合は前年よりは減少した。
- ・「友人との旅行」, 「仕事関係」, 「ひとり旅行」の割合が前年より増加した。
- ・交通手段は全体では「自家用車・バイク」が 59.6%と最も多かった。

③旅行形態



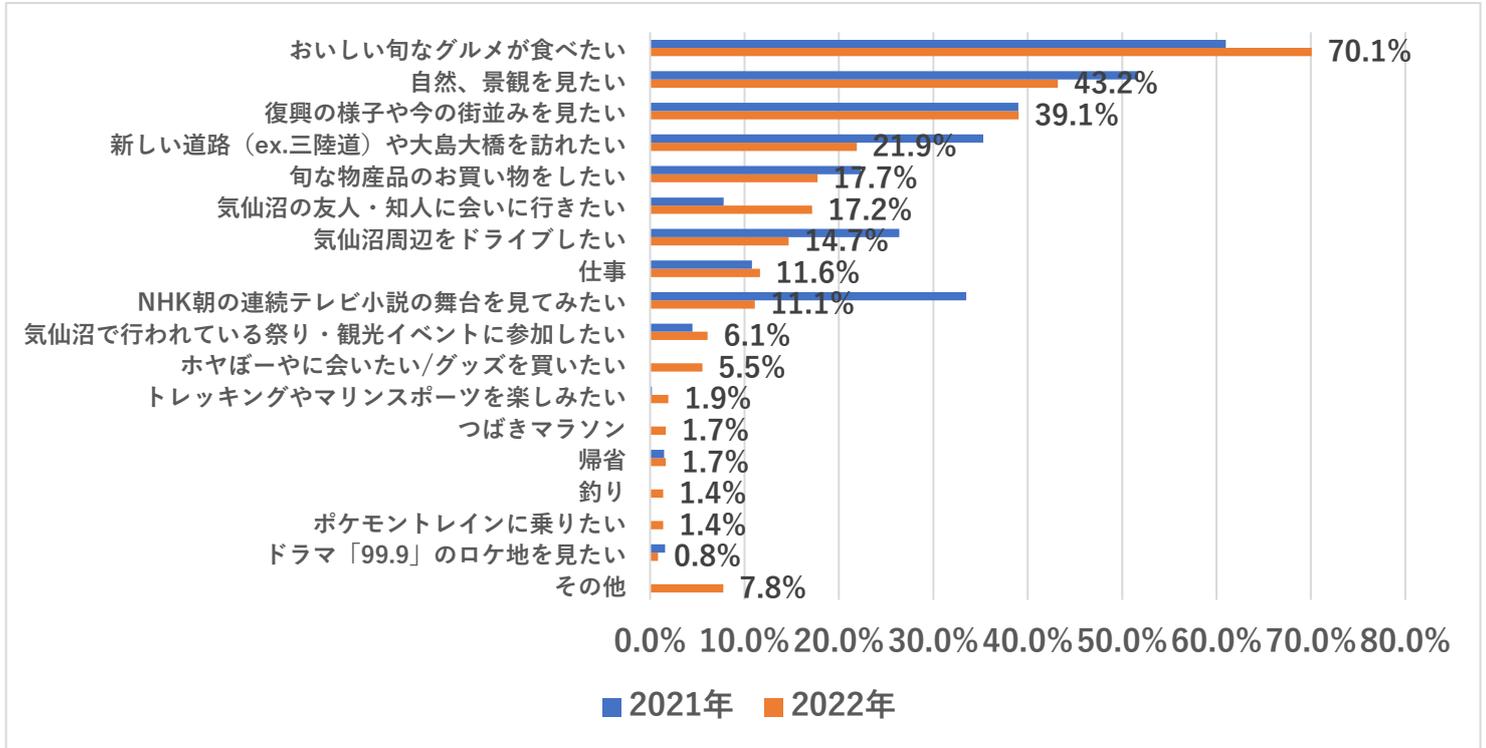
④交通手段



<来訪目的分析『目的』>(複数回答)

- ・来訪目的は「グルメ」が70.1%とトップで、「自然景観」(43.2%),「復興関連」(39.1%)と続いた。
- ・昨年と比較して、「グルメ」の目的割合が大きく増加し、「自然景観」や「ドライブ」の割合が減少している。
- ・「朝ドラ関連」や「道路・橋」は目的としては下がってきている状況が見られる。

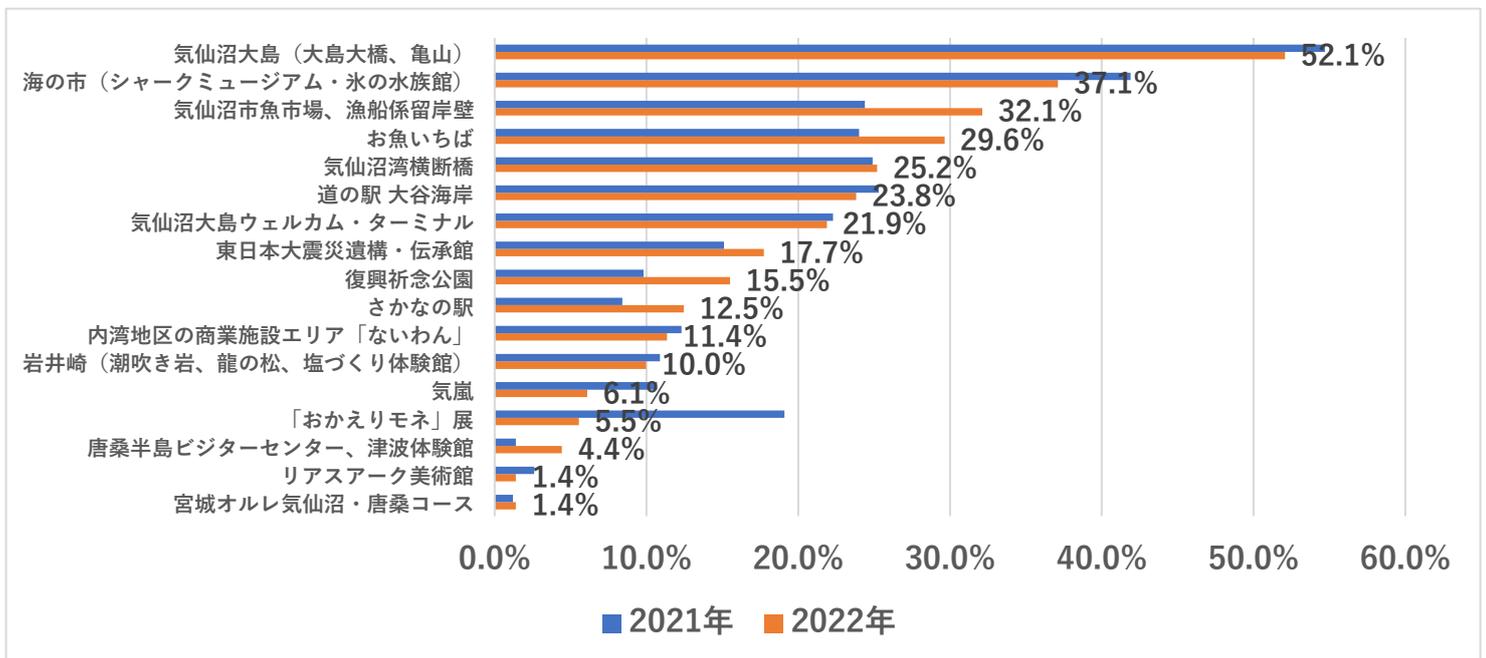
⑤来訪目的



<来訪目的分析『目的スポット』>

- ・来訪の目的となったスポットについては、「気仙沼大島」が52.1%とトップで、「海の市」(37.1%)、「魚市場関連」(32.1%)と続いた。
- ・「魚市場関連」、「お魚いちば」、「復興関連」が昨年との比較で大きく増加している。
- ・上記のようなスポットは県外宿泊客の主目的スポットになりえることが分かる。

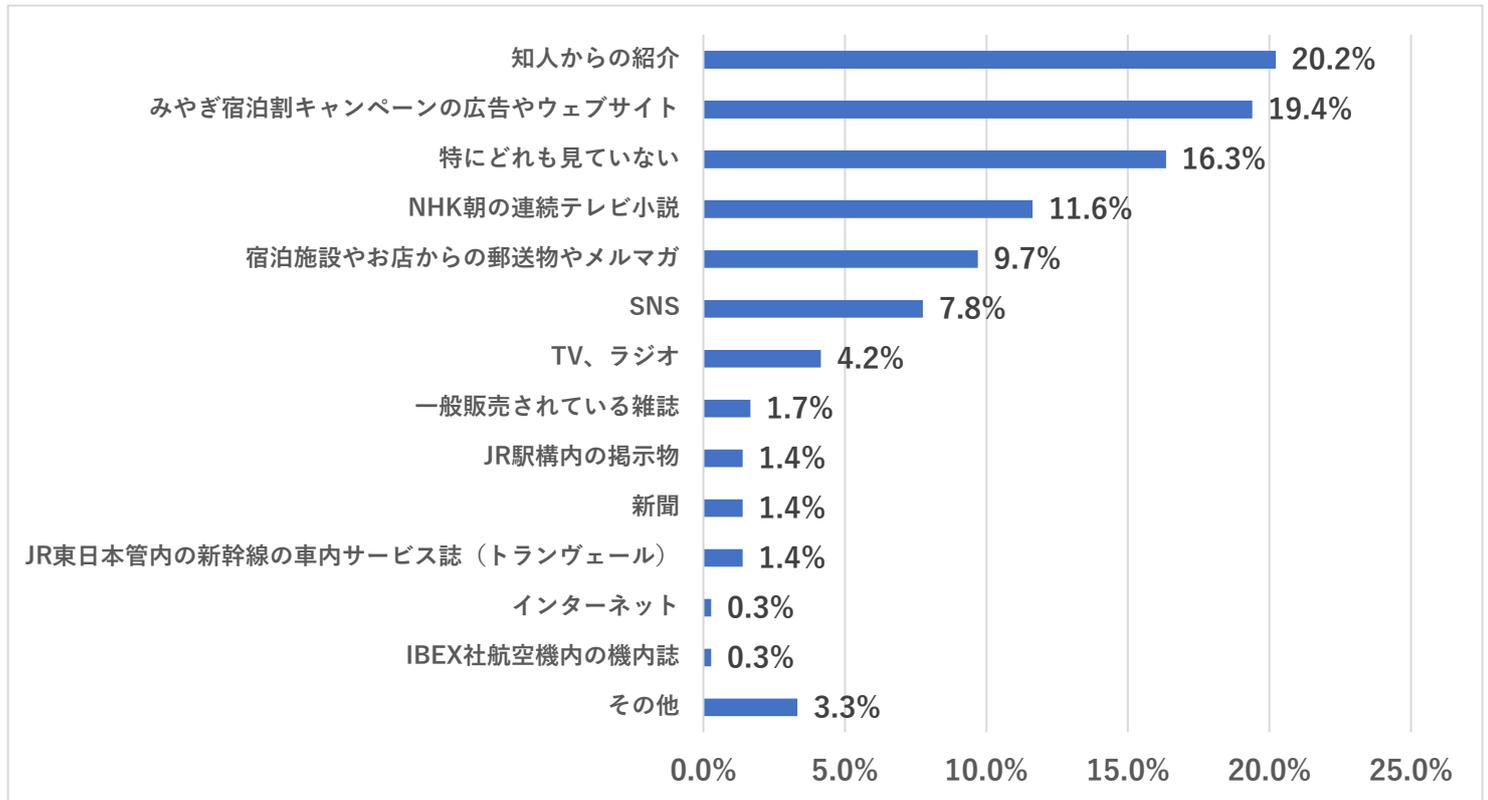
⑥来訪の目的となったスポット



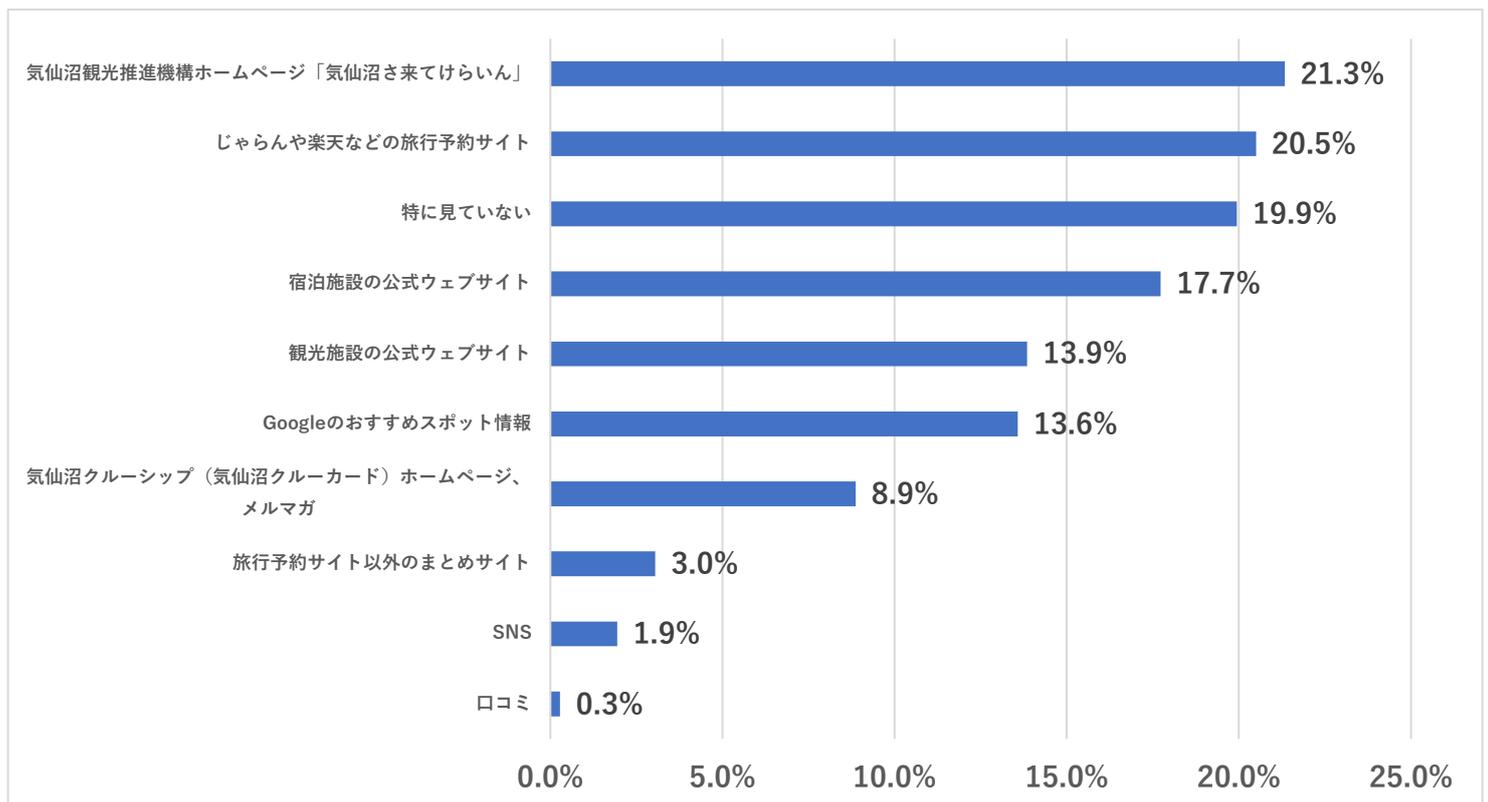
＜来訪目的分析『来訪のきっかけとなった情報・参考になった情報』＞

- ・「知人からの紹介」が来訪のきっかけとして、最も多い結果であった。全国割に関しても、きっかけとなっている状況は変わらない。
- ・参考にしたものとして全体では「来てけら」、「OTA」が多いが、「特に見ていない」も19.9%であった。
- ・市のポータルサイトは遠方の来訪者にとって、より参考になっていると考えられ、情報を「来てけら」に集約してきた成果が出ている。

⑦来訪のきっかけとなった情報



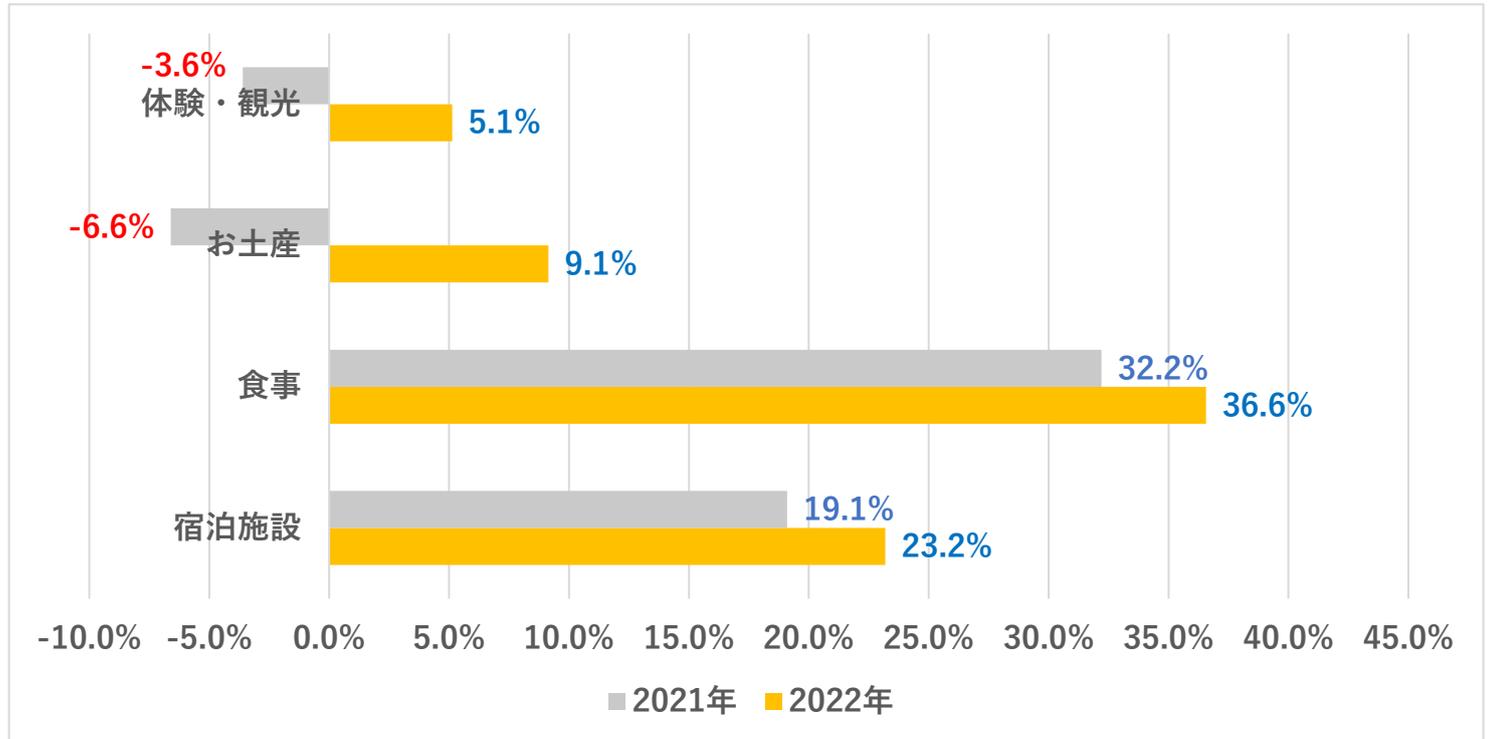
⑧旅中に参考にした情報



<来訪目的分析『NPS』>

- ・食事と宿泊施設のNPSは高い結果となり、どちらも前年を上回った。
- ・引き続き「お土産」と「体験」が課題となった。

⑧NPS(体験・観光/お土産/食事/宿泊施設)



**NPS**：顧客ロイヤリティを測る指標。「あなたはこの企業(製品/サービス/ブランド)を友人や同僚に薦める可能性は、どのくらいありますか?」という質問を行い、0~10の11段階で評価をしてもらう。

Net Promoter Score (ネットプロモータースコア) の略。

(参考：NTT コム オンライン)

### 3. 物販施設(レジ通過者数)

#### <物販施設ピックアップ>

- ・レジ通過者数の同月前年比, 10月で93.9%, 11月で80.7%, 12月で92.2%と全ての期間で減少した。
- ・3か月間の通算の同月前年対比では, 施設Aは83.0%, 施設Bは90.3%, 施設Cは81.0%, 施設Dは107.3%であった。施設D以外は前年を下回った。
- ・移動年計では, 9月以降から減少している状況である。

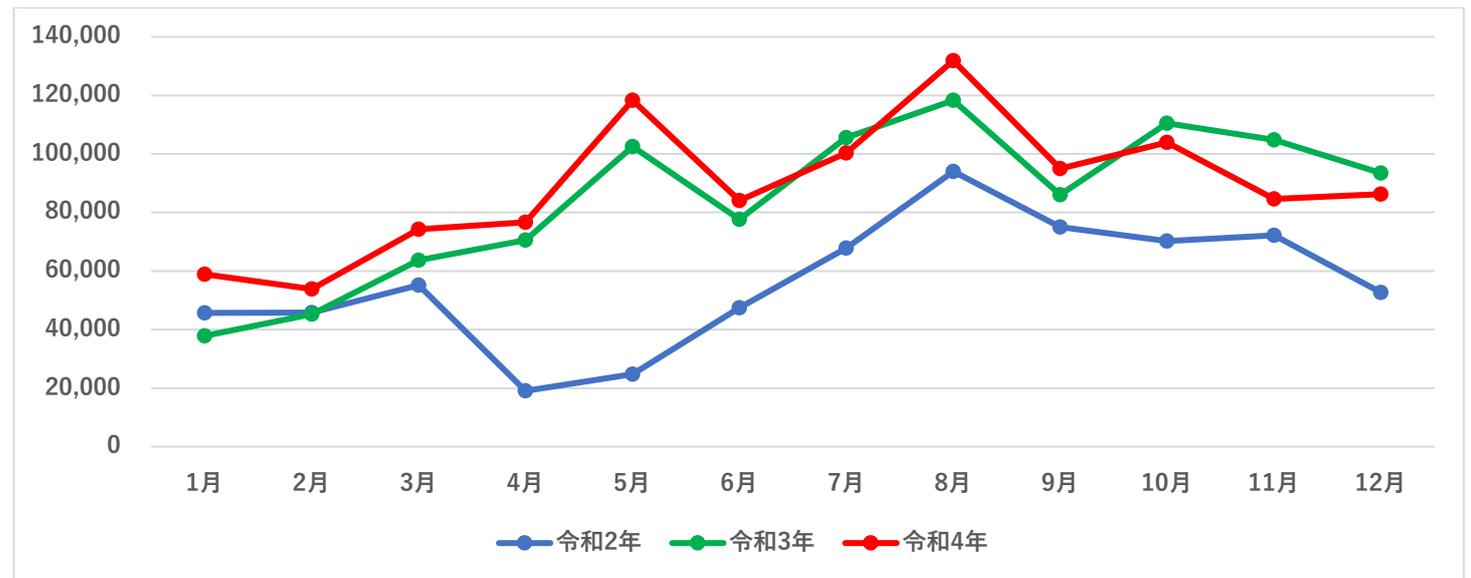
#### (1) 同月前年比

(単位:人)

物販施設	令和2年				令和3年				令和4年			
	10月	11月	12月	期間合計	10月	11月	12月	期間合計	10月	11月	12月	期間合計
施設A	36,411	40,202	28,141	104,754	48,351	45,333	39,074	132,758	43,920	32,574	33,726	110,220
施設B	25,241	23,641	16,704	65,586	23,036	22,856	19,228	65,120	23,134	18,776	16,918	58,828
施設C	5,408	5,219	5,429	16,056	16,736	14,410	19,420	50,566	12,494	11,035	17,446	40,975
施設D	3,155	3,103	2,369	8,627	22,413	22,215	15,760	60,388	24,349	22,282	18,180	64,811
総計	70,215	72,165	52,643	195,023	110,536	104,814	93,482	308,832	103,897	84,667	86,270	274,834

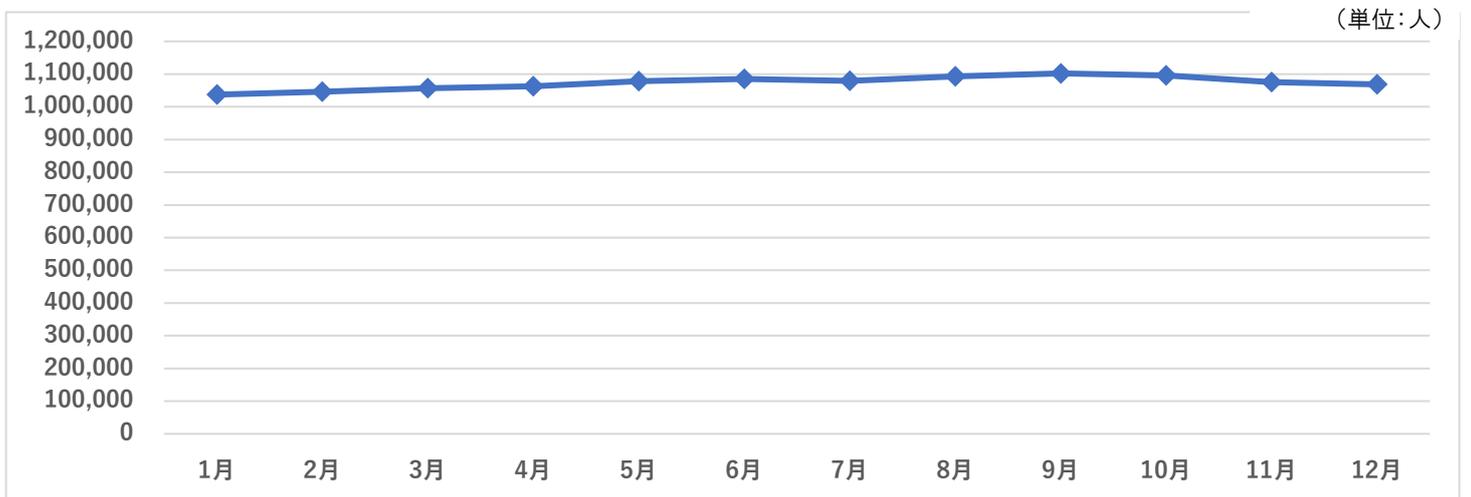
#### (2) 年間推移

(単位:人)



#### (3) 移動年計

(単位:人)



#### 4. 観光施設(利用人数)

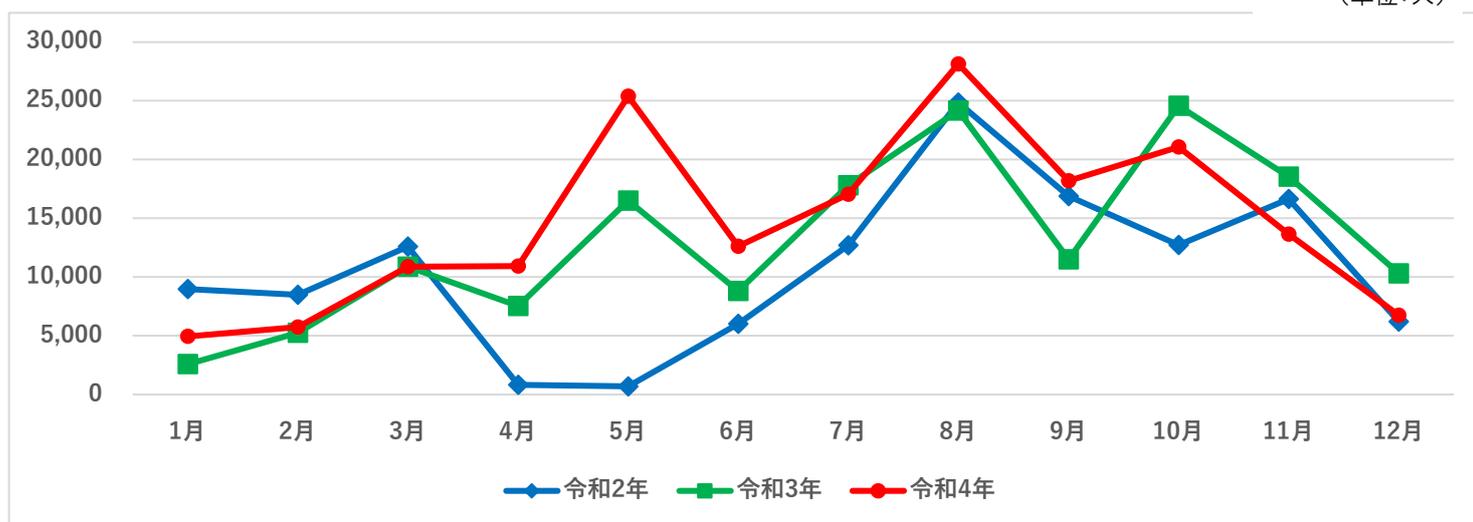
##### <観光施設ピックス>

- ・観光施設の利用人数の同月前年比は、10月 85.8%、11月 73.6%、12月 65.4%とすべての月で減少した。
- ・今期間は全ての観光施設で前年と比較して減少した。
- ・移動年計においても9月以降に減少傾向で推移している。

観光施設	令和2年				令和3年				令和4年			
	10月	11月	12月	総計	10月	11月	12月	総計	10月	11月	12月	総計
リアスアーク	1,099	2,496	375	3,970	7,643	2,612	959	11,214	7,749	2,517	648	10,914
シャークミュージアム	3,065	3,595	1,895	8,555	4,883	4,254	3,138	12,275	4,069	2,757	2,214	9,040
唐桑半島ビジターセンター・津波体験館	854	1,425	438	2,717	1,053	900	432	2,385	休業	休業	休業	0
氷の水族館	2,705	3,289	1,617	7,611	4,085	3,821	2,675	10,581	3,584	2,320	1,973	7,877
東日本大震災遺構・伝承館	5,011	5,825	1,866	12,702	6,910	6,958	3,107	16,975	5,672	6,057	1,913	13,642
総計	12,734	16,630	6,191	35,555	24,574	18,545	10,311	53,430	21,074	13,651	6,748	41,473

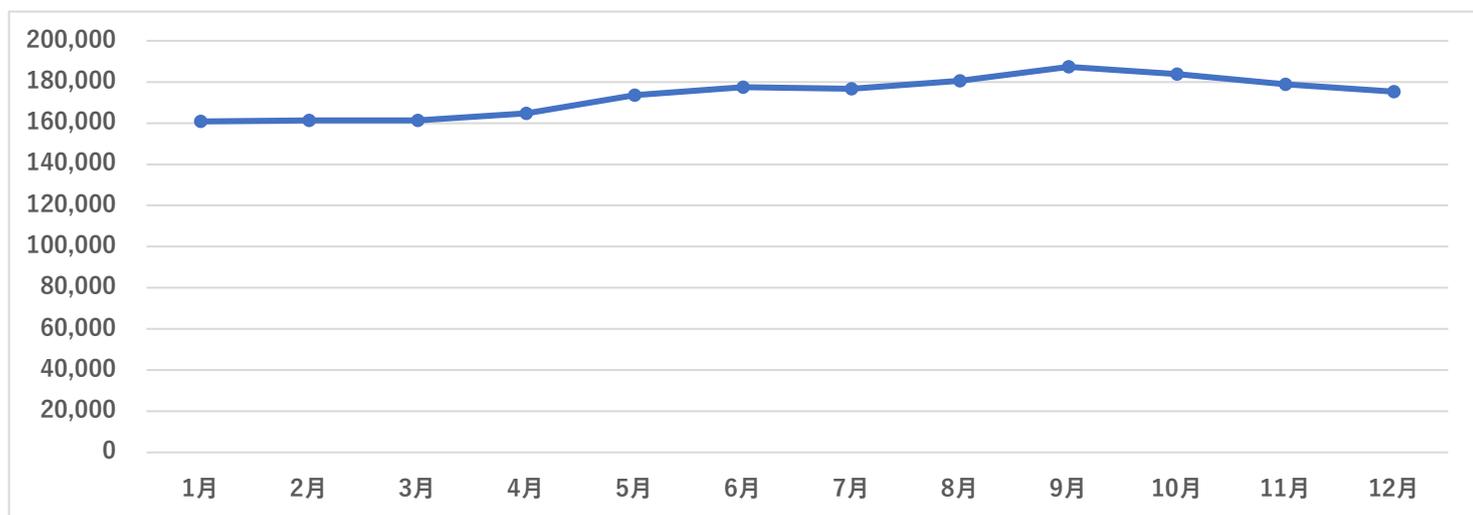
##### (2)年間推移

(単位:人)



##### (3)移動年計

(単位:人)



## 5. 体験・ガイドプログラム

### <体験・ガイドプログラムトピックス>

- ・体験・ガイドプログラムの全体の体験人数の同時期前年比は、66.3%と減少した。
- ・体験金額の同時期前年比は、107.0%と増加した。
- ・金額が増加した要因として、単価の高いDMO視察プログラムが増加したことやトレッキングイベントの実施が挙げられる。

### (1) 体験人数

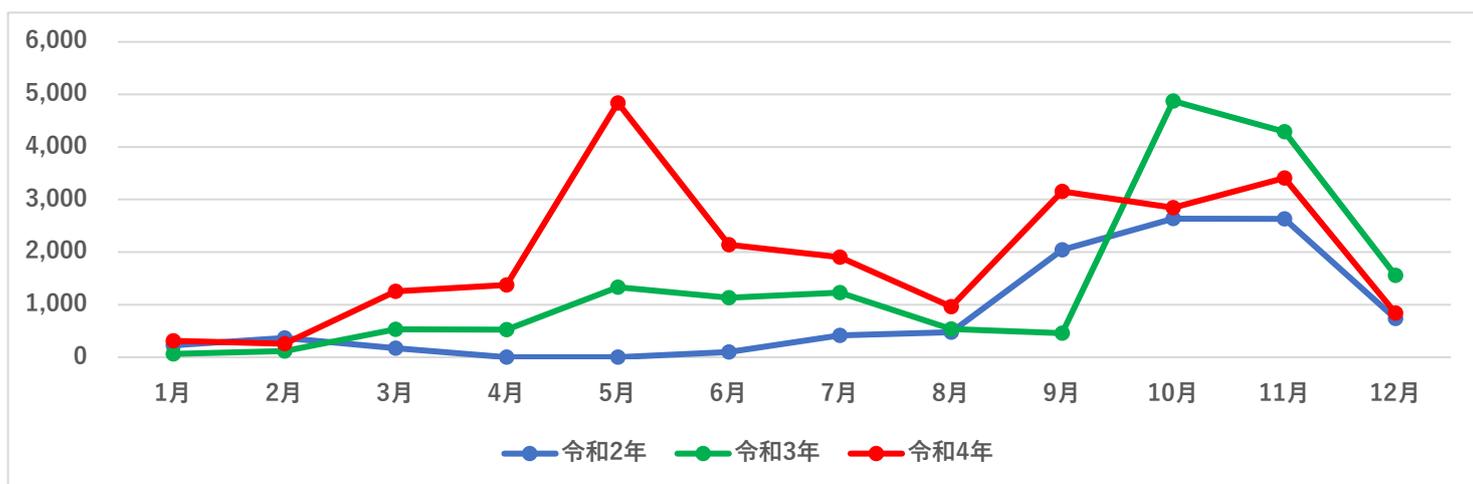
#### ① 同月前年比

体験人数 (単位:人)	令和2年				令和3年				令和4年			
	10月	11月	12月	期間合計	10月	11月	12月	期間合計	10月	11月	12月	期間合計
トレッキング	83	26	0	109	33	51	34	118	117	79	44	240
クルーズ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
レジャー・スポーツ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
食を楽しむ	124	60	76	260	203	101	71	375	105	112	13	230
震災・歴史・文化・を学ぶ	2,429	2,535	658	5,622	4,493	4,103	1,431	10,027	2,463	3,191	762	6,416
港町を楽しむ(街歩き)	0	12	5	17	145	33	19	197	159	46	24	229
合計	2,636	2,633	739	6,008	4,874	4,288	1,555	10,717	2,844	3,428	843	7,115

※クルーズは現在休止中

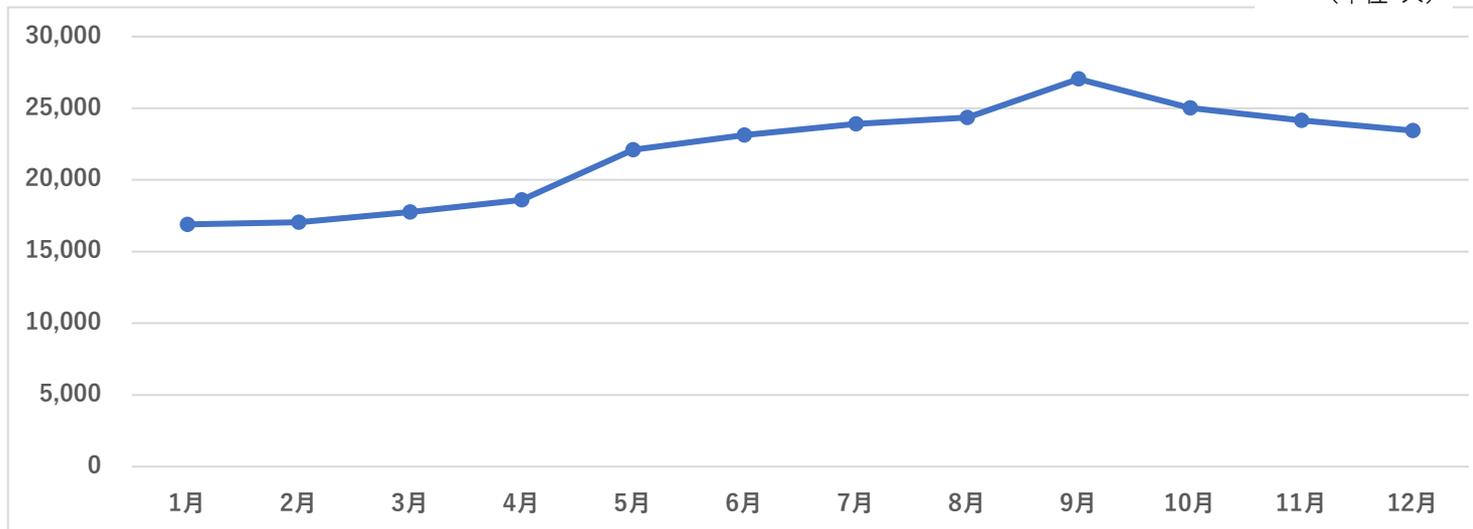
#### ② 年間推移

(単位:人)



#### ③ 移動年計

(単位:人)



(2)体験金額

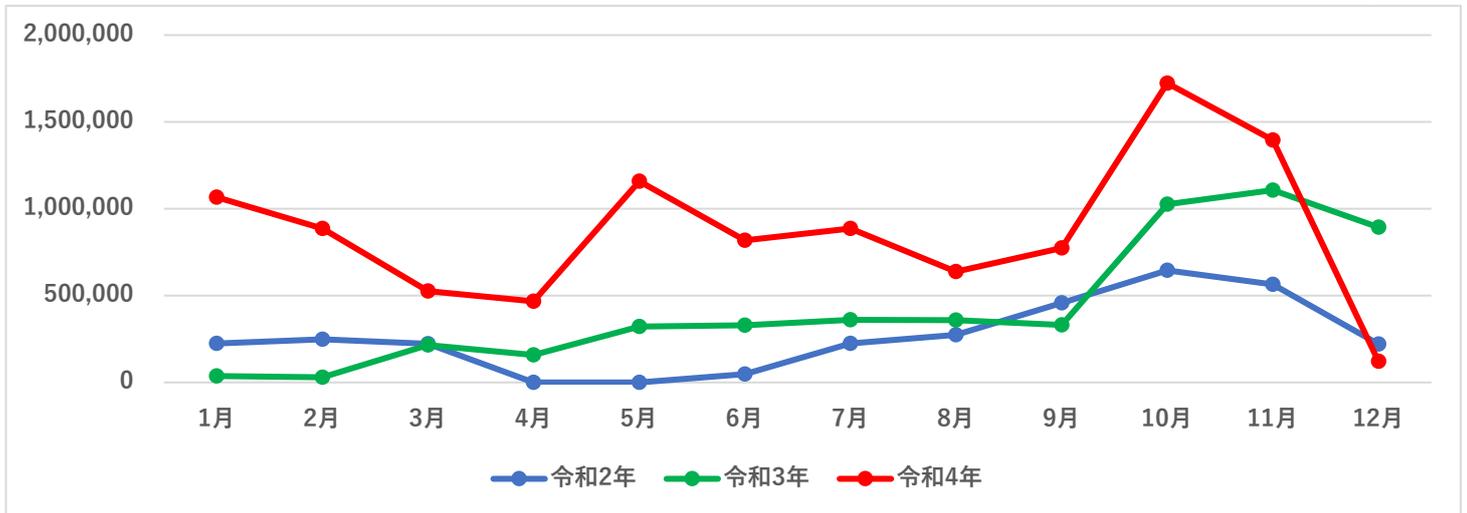
①同月前年比

(単位:円)

体験金額	令和2年				令和3年				令和4年			
	10月	11月	12月	期間合計	10月	11月	12月	期間合計	10月	11月	12月	期間合計
トレッキング	61,000	32,500	0	93,500	23,775	51,000	16,000	90,775	175,500	33,000	10,000	218,500
クルーズ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
レジャー・スポーツ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
食を楽しむ	62,000	30,000	38,000	130,000	30,000	155,700	484,000	669,700	135,000	365,600	6,500	507,100
震災・歴史・文化・を学ぶ	522,000	488,000	170,000	1,180,000	968,000	896,600	380,200	2,244,800	1,348,000	983,000	97,400	2,428,400
港町を楽しむ(街歩き)	0	13,800	13,200	27,000	4,000	4,000	13,450	21,450	64,800	14,400	7,200	86,400
合計	645,000	564,300	221,200	1,430,500	1,025,775	1,107,300	893,650	3,026,725	1,723,300	1,396,000	121,100	3,240,400

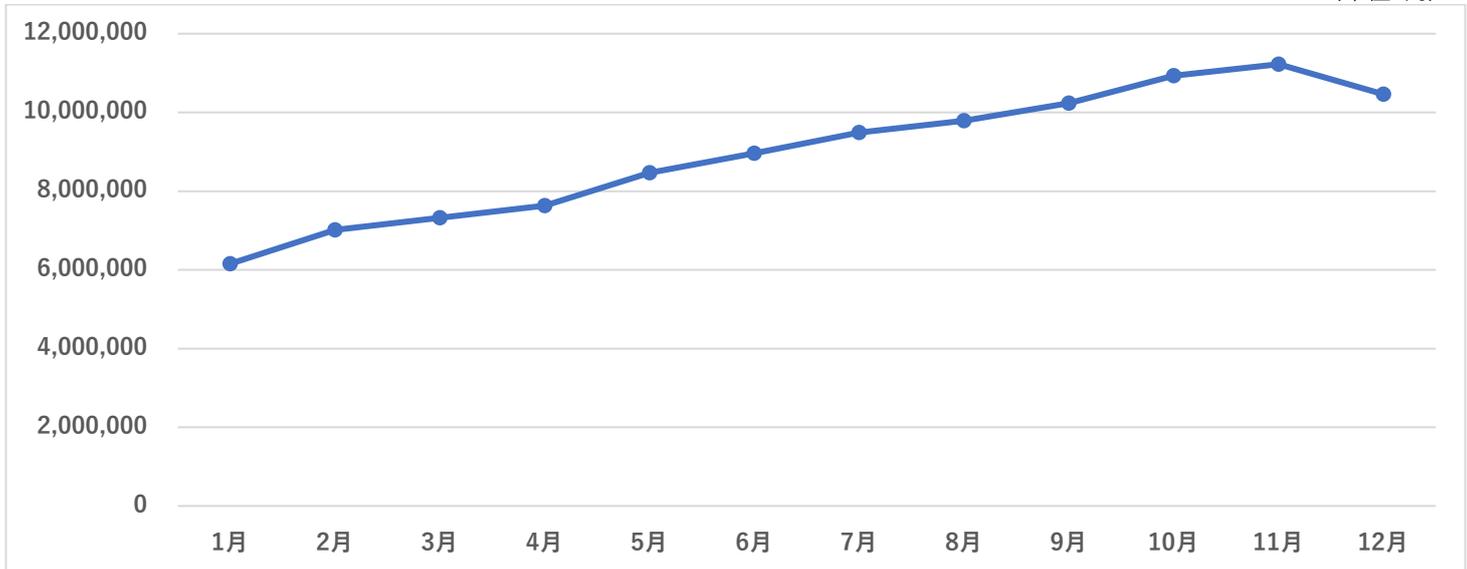
②年間推移

(単位:円)



③移動年計

(単位:円)



## 6. 観光案内所

### <観光案内所トピックス>

- ・「海の市観光サービスセンター」の前年対比は、10月で75.3%、11月で55.9%、12月で67.1%であった。
- ・「駅前観光案内所」の前年対比は、10月で188.7%、11月で107.4%、12月で84.2%であった。
- ・「海の市観光サービスセンター」は減少し、「駅前観光案内所」は10月、11月で増加した。

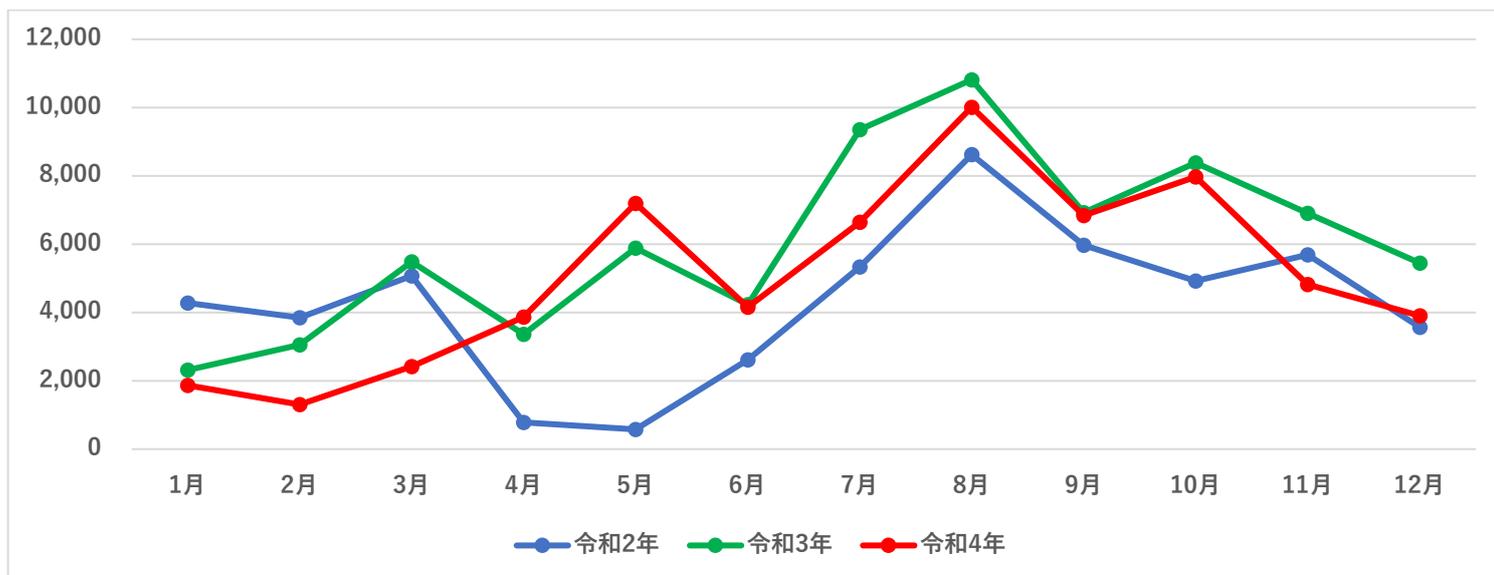
### (1) 利用人数

(単位:人)

観光案内所	令和2年				令和3年				令和4年			
	10月	11月	12月	期間合計	10月	11月	12月	期間合計	10月	11月	12月	期間合計
来訪客	2,720	3,472	2,152	8,344	6,258	4,556	3,537	14,351	4,284	2,235	2,134	8,653
電話紹介	500	447	395	1,342	662	486	513	1,661	929	584	587	2,100
観光サービスセンター	3,220	3,919	2,547	9,686	6,920	5,042	4,050	16,012	5,213	2,819	2,721	10,753
来訪客	1,641	1,723	981	4,345	1,383	1,768	1,343	4,494	2,603	1,898	1,118	5,619
電話紹介	67	50	44	161	79	92	59	230	156	101	63	320
駅前観光案内所	1,708	1,773	1,025	4,506	1,462	1,860	1,402	4,724	2,759	1,999	1,181	5,939

### (2) 同期間推移

(単位:人)



### (3) 移動年計

(単位:人)

